

年間教授計画 2023年度 (4月～2月)

科目: デジタルイラストレーション	クラス: 2年 J組 学科: クリエイター科 コース: イラストレータ	担当: 石橋和典	教科書: なし	授業数: 2時間/週	年間授業: 60時間
-------------------	---	----------	---------	------------	------------

授業概要: 9月中旬に実施される「学習発表会」のための作品制作を中心に、1年時から積み上げてきたオリジナルイラストレーションの総まとめを行う。創る目的、見せ方などを問いながら、創る側として必要な感覚と意識として技術の向上を追求していく。(前期/「作品研究II」「最終到達目標: 前半/満足のいくオリジナル作品を制作し、それを解りやすく発表する。 後半/条件が限定されたイラスト制作に挑戦する。)

月	週	大項目	中項目	到達目標	評価方法	使用教材	授業方法		
4月	1	(注意) ・①が主な内容になります							
	2	・②を必要箇所で行います							
5月	3	①「学習発表会」作品 前期: 授業内容の詳細は「作品研究II」参照 (9月実施の「学習発表会」に作品制作)・・・「コンテンツ応研究II」と同時進行							
	4								
	5								
6月	6	注) 学習発表会の進行状況に 下記の後期内容を前倒して行う							
	7								
	8								
7月	9	②エフェクト(見せ方)研究 参考書を使用して効果的な見せ学びます。数多くの内容を学びたい。	参考書を使用して効果的な見せ学びます。数多くの内容を学びたい。	新しい「表現」に挑戦し、自分の表現として吸収できる	提出された課題内容	説明プリント 参考データ	PC実習		
	10								
9月	11								
	1								
	2								
	3								
10月	4								
	5	後期 イラスト制作応用(1) 表現方法に指定(抑制)が 作りに挑戦する。 例えば「白と黒だけの2階調 だして下さい」という依頼があると これは「柔らかい階調」の表現 い、不必要という事である。こ た指定のある初めての表現方 で、どんな工夫をし、どのよう れるだろうか?・・・など、これま した事のない表現に挑戦して	(例) 2階調イラストレーション(1) 以下の条件のもとイラストを作成する 条件1) 白と黒の2色に限定 条件2) アンチエイリアスに気をつける 条件3) 2階調に合う表現方法の模索	・2階調表現の理解 ・グレイ部分の描写の模索	提出課題内容	説明プリント 過去作品の資料	・PC実習 ・出力作業 ・レポート確認		
6									
11月	7								
	8								
	9								
12月	10								
	11								
1月	12								
	13								
2月	14	イラスト制作応用(2)	(例) 2階調イラストレーション(2) 上記(1)のさらに応用的な作品の制作  ・(1)の条件そのまま 条件4) キャラクターグッズとして制作 条件5) 複数のバリエーションの制作 ・同一キャラで異なる動きのバリエーション ・異なるキャラのバリエーション ・・・など	・バリエーション違いの制作 ・豊かなバリエーション制作	提出課題内容	説明プリント 過去作品の資料	・PC実習 ・出力作業 ・レポート確認		
	15								
	16								
2月	17								
	18								
2月	19								
	20								
2月	21								
	22								
成績評価方法	項目	期末試験	平常試験	課題提出率	課題内容	出欠状況	授業態度		
	割合			0.2	0.5	0.2	0.1		
		資格取得等							

平常試験: 授業内に実施する試験 課題: 実習, 演習, 宿題等 課題提出: 課題の提出率 課題内容: 課題の出来具合  
上段の評価: 評価する時期と評価方法を必ず記入